

みんなで取り組むまちづくり

(暮らしのまんなかプロジェクト)

FUKUCHIYAMA ROADMAP TOWARDS 2040

プロジェクト名

暮らしのまんなかプロジェクト

I 地域活動の担い手を守り、育てる

課題

地域活動の担い手不足

自治会活動、地域行事、見守り、環境美化などの地域活動は、暮らしを支える重要な基盤です。一方、人口減少や高齢化、ライフスタイルや価値観の多様化により、自治会加入率の低下、役員の固定化、担い手不足が進み、従来どおりの方法では活動の維持が難しい地域もあります。また、地域課題が多様化・複雑化する中、行政や地域だけで対応することも困難になっています。

今後は、地域ごとの人口構成や実情に応じて活動や運営方法を見直すとともに、現役世代、こども・若者、外国人住民、学生、事業者など、多様な主体が無理なく地域に関わり、それぞれの力を生かせる仕組みを分野横断で整える必要があります。

<関連施策>

現役世代や高校生・大学生など誰もが気軽にかかわれる環境を整え、地域に関わる人や訪れる人を増やし、それぞれが自分に合った形でつながり、活動を楽しめるコミュニティを育てます。

1-1 市民協働

①多様な主体が参画する地域づくりの推進

1-1 市民協働

②持続可能な地域コミュニティの形成

1-4 多文化共生

①外国人住民と地域社会の相互理解と協働の促進

1-5 移住・関係人口

①福知山市への新たな人の流れの創出

1-5 移住・関係人口

②地域と多様な人材をつなぐ関係づくりの推進

2-1 文化芸術

②文化芸術活動の継承と地域活性化の推進

2-2 文化財

②文化財を活かした地域づくりの推進

3-4 社会教育

①公民館や図書館などの社会教育施設の多機能化と生涯学習活動の推進

4-1 商工業

①地域産業の持続的な発展と競争力強化

4-1 商工業

②企業立地と産業基盤の充実

4-2 観光

①福知山城を起点とした観光資源の磨き上げと市内周遊の促進

4-2 観光

②官民連携による誘客・滞在・消費拡大の推進

重点課題への対応



地域活動の
担い手を
守り、育てる

関連施策

プロジェクトに係る施策において、課題に対応するための各分野の施策を記載しています。

SDGs 17の目標

プロジェクトに関連するSDGs 17の目標を表示しています。



課題

プロジェクトにおける本市における現状や、2040年を見据えた課題を記載しています。

I 地域活動の担い手を守り、育てる



課題

地域活動の担い手不足

自治会活動、地域行事、見守り、環境美化などの地域活動は、暮らしを支える重要な基盤です。一方、人口減少や高齢化、ライフスタイルや価値観の多様化により、自治会加入率の低下、役員の固定化、担い手不足が進み、従来どおりの方法では活動の維持が難しい地域もあります。また、地域課題が多様化・複雑化する中、行政や地域だけで対応することも困難になっています。

今後は、地域ごとの人口構成や実情に応じて活動や運営方法を見直すとともに、現役世代、こども・若者、関係人口、外国人住民、学生、事業者など、多様な主体が無理なく地域に関わり、それぞれの力を生かせる仕組みを分野横断で整える必要があります。

< 関連施策 > 現役世代や高校生・大学生など誰もが気軽にかかわれる環境を整え、地域に関わる人や訪れる人を増やし、それぞれが自分に合った形でつながり、活動を楽しめるコミュニティを育てます。

1-1 市民協働

①多様な主体が参画する地域づくりの推進

1-1 市民協働

②持続可能な地域コミュニティの形成

1-4 多文化共生

①外国人住民と地域社会の相互理解と協働の促進

1-5 移住・関係人口

①福知山市への新たな人の流れの創出

1-5 移住・関係人口

②地域と多様な人材をつなぐ関係づくりの推進

2-1 文化芸術

②文化芸術活動の継承と地域活性化の推進

2-2 文化財

②文化財を活かした地域づくりの推進

3-4 社会教育

①公民館や図書館などの社会教育施設の多機能化と生涯学習活動の推進

4-1 商工業

①地域産業の持続的な発展と競争力強化

4-1 商工業

②企業立地と産業基盤の充実

4-2 観光

①福知山城を起点とした観光資源の磨き上げと市内周遊の促進

4-2 観光

②官民連携による誘客・滞在・消費拡大の推進

重点課題への対応



地域活動の
担い手を
守り、育てる

課題 地域防災の担い手不足と気候変動による災害リスクの増大

気候変動に伴う豪雨災害の激甚化・頻発化に加え、地震や土砂災害などへの備えの重要性が高まっています。一方、人口減少や高齢化により、消防団や自主防災組織など地域防災を支える担い手が不足し、避難支援を必要とする人の増加も見込まれます。また、道路、河川、上下水道などの社会基盤の老朽化により、災害時の機能確保も課題となっています。

災害からいのちと暮らしを守るためには、市民一人ひとりが自ら備える「自助」、地域で支え合う「共助」、行政や関係機関による「公助」を一体的に高める必要があります。

＜関連施策＞ ハード・ソフト両面から災害に備え、地域、事業者、行政が連携していのちを守る防災・減災の力を高めます。

1－1 市民協働 ①多様な主体が参画する地域づくりの推進	6－1 防災・消防 ①災害に強い地域防災体制の構築
1－3 男女共同参画 ②あらゆる分野における男女共同参画と女性活躍の推進	6－1 防災・消防 ②いのちと暮らしを守る消防・救急体制の充実
5－1 道路 ②暮らしと地域を支える道路ネットワークの形成	6－4 地域福祉 ①互いに支え合い安心して暮らせる地域共生社会の推進
5－2 河川 ①由良川流域全体で取り組む河川整備の推進	6－5 高齢者福祉 ②高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせる地域包括ケアの推進
5－2 河川 ②災害に強い上下水道基盤の整備	6－6 障害者福祉 ①障害のある人の地域生活の支援と自立の促進
5－3 上下水道 ②災害に強い上下水道基盤の整備	

重点課題への対応



防災力を強化する

課題 子育ての孤立と、仕事や地域活動と自己実現との両立負担の増大

少子化や核家族化、地域のつながりの希薄化が進む中、こども同士や子育て家庭が地域で交流する機会が減少し、不安や孤立を抱える家庭があります。また、保護者には仕事や家事、育児、地域活動などの両立に負担を感じています。さらに、共働き世帯や多様な働き方が増える中で、家庭の状況やこどもの発達、保育・教育へのニーズも多様化しており、行政サービスだけで、こどもの健やかな育成や保護者の負担を支えることは難しくなっています。

こどもと保護者の双方が自分らしく安心して暮らせるよう、妊娠・出産期からの相談支援、保育・教育、居場所づくり、地域での交流や見守りをつなぎ、家庭、園、学校、地域、事業者、行政が一体となって支える必要があります。

< 関連施策 > こどもと保護者の双方が、笑顔で自分らしく育っていける環境づくりをまち全体でバックアップします。

1-3 男女共同参画

②あらゆる分野における男女共同参画と女性活躍の推進

3-1 妊娠・出産・子育て

①切れ目のない妊娠・出産・子育て相談支援の推進

3-1 妊娠・出産・子育て

②課題を抱えるこどもと家庭の状況に応じた支援の推進

3-1 妊娠・出産・子育て

③地域をはじめ様々な関係者がともにこどもと子育て家庭を支える環境づくり

3-2 保育・幼児教育

①多様なニーズに対応した保育・幼児教育体制の充実

3-2 保育・幼児教育

②こどもの育ちを支える質の高い保育・幼児教育の推進

3-3 学校教育

①こども一人ひとりの可能性を伸ばす学びの充実

3-3 学校教育

②家庭・学校・地域が連携した教育環境づくり

3-4 社会教育

①公民館や図書館などの社会教育施設の多機能化と生涯学習活動の推進

3-4 社会教育

②こどもの居場所づくりの充実と多様な学びの提供

重点課題への対応



地域とともに
こども・子育てを
応援する

Ⅳ 地域の見守り・相談・生活支援を充実させる

課題

複合化・複雑化する課題を抱える人への対応

高齢化の進行や家族形態、価値観の多様化により、介護、障害、生活困窮、ひきこもり、孤独・孤立など、複数の課題を抱える人や世帯の増加が見込まれます。一方、地域のつながりの希薄化や、見守り・生活支援を担う医療・介護・福祉人材や地域の支援者の不足により、支援が必要な人を早期に把握し、適切な相談先やサービスにつなぐことが難しくなるおそれがあります。

制度や分野ごとの支援だけでは解決が難しい課題に対応するため、身近な地域での気づき、見守り、居場所づくりと、医療、福祉、介護、住宅、移動などの専門的な相談・生活支援をつなぎ、地域、関係機関、事業者、行政が連携して支える体制を充実させる必要があります。

< 関連施策 > 誰もが、住み慣れた地域で最期まで自分らしく暮らせるよう支え合いのまちづくりを共創します。

1－4 多文化共生

①外国人住民と地域社会の相互理解と協働の促進

5－4 公共交通

①持続可能で利便性の高い公共交通ネットワークの形成

5－5 居住環境基盤

②公営住宅・公園など誰もが暮らしやすい住環境の整備

6－3 医療

②地域で安心して暮らし続けるための医療・介護・福祉連携の強化

6－4 地域福祉

①互いに支え合い安心して暮らせる地域共生社会の推進

6－4 地域福祉

②複雑化・複合化する困りごとに対応する包括的な相談支援の充実

6－4 地域福祉

③地域ぐるみの見守りと生活支援の充実

6－5 高齢者福祉

②高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせる地域包括ケアの推進

6－6 障害者福祉

①障害のある人の地域生活の支援と自立の促進

重点課題への対応



地域の見守り・
相談・生活支援を
充実させる